

平成28年度

## “大雪・富良野ルート”活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2017/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号		
景観づくり	大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月25日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1	ゴミゼロキャンペーンや花の植栽活動は、長期的に実施している。また、100年の木プロジェクトについても、広域連携の取組みとして6年が経過し、ルート特有の景観の保全と活用の取組みが実施されている。過年度より利用者増で課題を抱える見晴台公園については、道路管理者等との連携を深め、利活用の取組みを検討する。	
		北海道らしい雄大な景観を美しく見せる	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:9月20日 全体会議:11月10日	全体会議約30名 植樹約20名		A - 2
		大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、阻害要因の除去や道路施設の整備を行う	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月25日(日)	主催者約20名 一般約180名		A - 1
		ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰の眺めを楽しめるようにする	かみふらの見晴台情報ステーションでの情報案内	かみふらの十勝岳観光協会	5月～10月	—		—
		大雪山・十勝岳連峰への眺望性を確保するためのルールの整備を進める	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:9月20日 全体会議:11月10日	全体会議約30名 植樹約20名		A - 2
波状丘陵地の田園景観を保全する	田園景観保全のための仕組みを観光と関連を持たせながら検討する	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:9月20日 全体会議:11月10日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 2	100年の木プロジェクトの取組みについては、継続的に実施しており、美しい風景の保全に繋がっている。一方で、さらなる田園景観の保全に向けて、検討を進める。	
	田園景観を保全するためのルールなどの検討を行う	—	—	—	—	—		
	田園景観を整えるためにさまざまな農業施設を景観にも配慮されるようにする	—	—	—	—	—		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2017/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
景観づくり	花人街道としての景観を整える	地域の原風景としての景観を保全するための研究を行う	-	-	-	-		花の植栽活動は、継続的に展開されているが、活動の担い手不足等の課題がある。花の植栽等に参加するボランティア等の体制強化を目指す。
		花の植栽活動	NPO法人グラウンドワーク西神楽、深山峠観光開発振興会、上富良野町商工会	5月～6月	主催約10名 一般約290名			
		沿道の関係地域全体で花による沿道景観の演出を行う	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:9月20日 全体会議:11月10日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 2	
		花人街道として田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討する	-	-	-	-		
		沿道の景観阻害要因に対するの修景計画の策定を行う	-	-	-	-		
		森林景観を保全するための活動計画の策定を行う	-	-	-	-		
地域づくり	活力ある地域づくり	ルート全体の情報共有化と連携の強化を図る	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月			シーニックバイウェイの取組み等を通して、地域情報の発信等を実施し活力ある地域に向けた取り組みを実施している。情報発信のみならず、具体的な取組みも展開出来るように、参加団体との協議等を行う。
			-	-	-	-		
		地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多彩化を図る	地域情報ペーパーの作成・配布	大雪・富良野ルートサポートセンター、上川中南部道の駅連携会議、旭川開発建設部	通年	ルート内情報拠点2箇所、上川道の駅6箇所		
		沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	上富良野町:4月24日(日) 旭川市西神楽:4月25日(月)	主催者約20名 一般約180名	A - 1		
		地域住民参加への活動を強化する	情報拠点での地域情報発信	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～10月			
		大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルートルート運営行政連絡会議	6月7日～13日 6月13日～21日 8月9日～18日 8月18日～25日				

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2017/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号		
		-	-	-	-	-		
コリドーとしての連携や参加意識の醸成	シーニックの活動に対する地域連携意識を醸成する	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	上富良野町:4月24日(日) 旭川市西神楽:4月25日(月)	主催者約20名 一般約180名	A - 1	ゴミゼロキャンペーン等の広域活動を通して、連携意識が向上しているとともに、シーニック活動のパネル展等により、町民や観光客への参加意識醸成を図っている。	
		大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルート ルート運営行政連絡会議	6月7日～13日 6月13日～21日 8月9日～18日 8月18日～25日				
	各種キャンペーンの立案によって参加意識を高める	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	上富良野町:4月24日(土) 旭川市西神楽:4月25日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 1		
地域づくり	安全な地域農産物の魅力を情報として発信する	-	-	-	-		ルート景観を多くは農業景観であるため、農業と観光、地域づくりの接点をつくり、相乗的に活性化する方法について検討を行っている。具体的には見晴台にて野菜の直売などを実施しているが、さらなる連携について検討を行う。	
	農業体験観光を通して地域の魅力を紹介する	農業体験・牧場体験・自然体験の実施	NPO法人ネイティブクラーク	5月～3月	-			
	農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり	地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高める	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	上富良野町:4月24日(日) 旭川市西神楽:4月25日(月)	主催者約20名 一般約180名		A - 1
	多面的で魅力のあるルートの開発と紹介を行う	-	-	-	-			
地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進	大雪山・十勝岳連峰の原生林や貴重な野生生物遺産の保全・保護と監視を進める	旭岳の管理・自然保護対策	NPO法人大雪山自然学校	5月～11月			大雪山自然学校では継続的に取組みを展開しており、そのノウハウをシーニック関係する団体・地域と共有し、ルート全体に広げて行きたい。	
	自然の保全・保護に関する情報発信や啓蒙活動を行うとともに学術調査研究に協力する	-	-	-	-			
	歴史的建造物等の地域の歴史文化遺産、北海道遺産などの利活用を図る	-	-	-	-			
	地域の自然・文化・歴史を活用した教育プログラムを推進する	子供向けの自然教室を実施	NPO法人大雪山自然学校	通年				
ユニバーサルデザインの推進	シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行う	-	-	-	-		美瑛の情報拠点にてユニバーサルデザインを実現しており、さらに関係者への普及啓発を推進する。	
	地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う	ユニバーサルデザインを取り入れた情報拠点の設営・運営	循環型社会立案サポートセンター	4月～10月	-			

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2017/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H28					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号		
観光振興	田園型リラクゼーション観光の充実	田園型リラクゼーション観光を充実させる	大雪ぐるっとサイクリングの実施	大雪・富良野ルートサポートセンター	5月～11月	主催者約10名		大雪山を周遊するサイクルツーリズムを推進し、田園風景や食などルートらしいツーリズムについて推進する。
		もてなしのシーニックバイウェイを充実させる	—	—	—	—		
	農業と連携した観光のしくみづくり	来訪者と農業生産者をつなぐしくみを検討する	上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	かみふらの十勝岳観光協会	上富良野:5月～9月(週末)			情報拠点が拠点となり、農産物の直売などを実施している。農業と観光との連携を強化していく。
		地域の農産物の新たな流通ルートを検討する	上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	かみふらの十勝岳観光協会	上富良野:5月～9月(週末)			
		ルートのコミュニティビジネスを興すための検討を進める	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	4月～10月			
	シーニック・ランドオペレーション機能の充実	シーニックバイウェイの情報網と発信機能を充実させる	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	4月～10月			広域連携の取組みや情報拠点の継続的な解説などを通して、さらに活動団体間の情報共有を強化する。
シーニック情報中枢機能を充実させる		3ルート連携フォトコンテストの開催	大雪・富良野ルート、宗谷シーニックバイウェイ、萌える天北オロロンルート	7月1日～9月15日	応募者数41名 応募作品数213点	A - 3		
—		—	—	—	—			

# 大雪・富良野ルート

*Daisetsu/Furano Scenic Byway*

活動名：沿道の清掃活動ゴミゼロキャンペーンの実施

- 【概要】旭川市西神楽と上富良野町にて、国道沿道の清掃活動「ゴミゼロキャンペーン」を実施した。旭川市西神楽では、旭川市聖和小学校とも連携し、小学生が参加するとともに、小学校周辺のゴミ拾いも実施した。上富良野町では例年通り、上富良野町や商工会、地域団体、住民等、多数が参加し、国道237号をはじめとした、町内のゴミ拾いを実施した。
- 【日時】上富良野：4/24 10:00～12:00 上富良野：4/25 9:00～11:00
- 【場所】旭川市西神楽、上富良野町
- 【主催】大雪・富良野ルート運営代表者会議
- 【参加人数】200名（主催者20名、一般参加180名）



上富良野町 ゴミゼロ



西神楽 ゴミゼロ



# 大雪・富良野ルート

*Daisetsu/Furano Scenic Byway*

活動名：人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト  
～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～

【概要】大雪・富良野ルートと十勝シーニックバイウェイ（全3ルート）、ガーデン街道協議会が連携して取り組んでいる「人と未来を繋ぐ100年の木プロジェクト」について、植樹した木の維持管理を実施した。平成28年9月20日に、過去に植樹した全15箇所、55本の現地確認等を行った。維持管理の状況や今後の活動を検討するために、100プロの全体会議を平成28年11月10日に開催した。

【日時】現地確認：9/20 全体会議：11/10

【場所】大雪・富良野ルート

【主催】北海道の美しい景観を育てる会

【参加人数】全体会議 約30名、植樹 約20名



現地確認



全田会議

# 大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：3ルート連携フォトコンテストの開催

- 【概要】平成25年から道北のシーニックバイウェイ3ルートが連携し、ルート内の美しい風景や地域資源を収集することを目的に、フォトコンテストを開催。平成28年度は応募者数41名／応募作品数213点の応募があった。
- 【募集期間】7月1日～9月15日
- 【日時】6月17日検討会 11月7日審査会
- 【場所】大雪・富良野ルート、宗谷シーニックバイウェイ、萌える天北オロロンルート
- 【主催】シーニックバイウェイ3ルート連携フォトコンテスト実行委員会
- 【参加人数】応募者数41名／応募作品数213点

3ルート連携フォトコンテスト 大募集!!

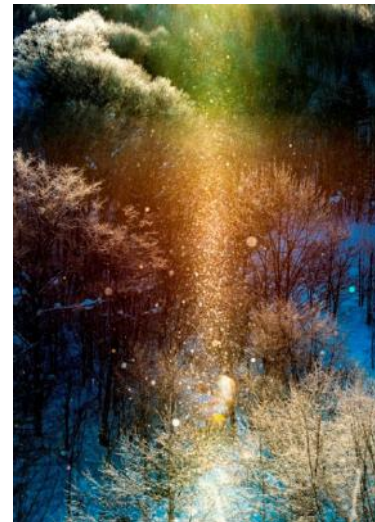
2016

応募者数41名 / 応募作品数213点

主催：シーニックバイウェイ3ルート連携フォトコンテスト実行委員会

協賛：道庁、支庁、市町村、観光協会、観光事業者、地元企業、地元団体、地元学校、地元メディア、地元観光客、地元住民

お問い合わせ先：シーニックバイウェイ3ルート連携フォトコンテスト実行委員会  
〒070-8555 札幌市中央区南一条西5丁目1番1号 道庁観光課 2階 202号室  
TEL: 011-241-5111 FAX: 011-241-5112



グランプリ賞  
妖精舞い降りる  
齊藤恵一



大雪・富良野ルート賞  
「霧氷舞」  
佐々木郁太郎



# 大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：大雪ぐるっとサイクリング事業

- 【概要】 大雪山連峰を周遊する大雪ぐるっとサイクリングの取組みについて、平成26年から実施しており、平成26年はサイクルコースの設定、平成27年はマップの作成、受入環境の検討、今年度はウェブサイトの作成等を行った。事業の推進にあたっては、北海道サイクルフロンティアの石塚氏に専門家として、助言をいただきながら事業を推進している。
- 【日時】 通年
- 【場所】 大雪山周辺地域（主に、上富良野町、上士幌町、上川町等）
- 【主催】 大雪・富良野ルート、上士幌町や上川町の観光施設や自転車関係者



上：第一回検討会の様子  
左：サイクルコース調査の様子

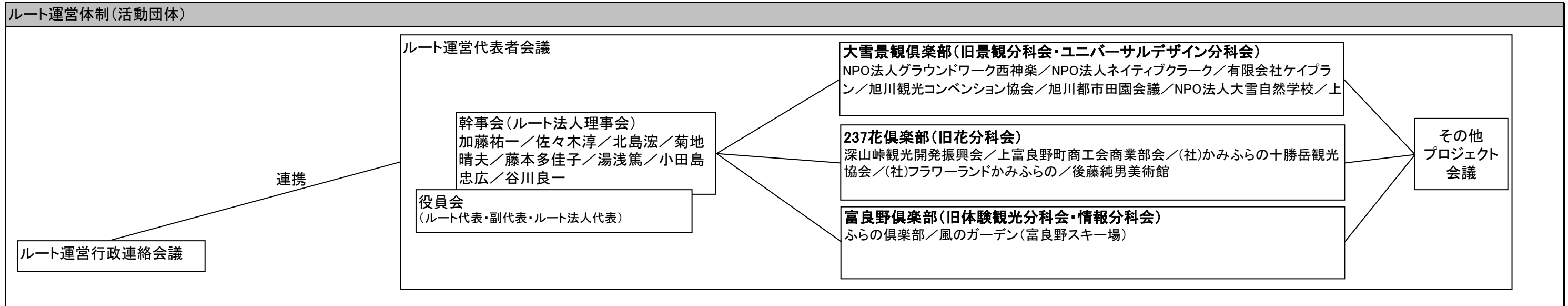


ウェブサイト

3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月:2017/3/31
-----------------	------------------------	----------------

活動団体
NPO法人グラウンドワーク西神楽/NPO法人ネイティブクラーク/深山峠観光開発振興会/上富良野町商工会商業部会/NPO法人グリーンステージ/(社)かみふらの十勝岳観光協会/(社)フラワーランドかみふらの/旭川観光コンベンション協会/旭川都市田園会議/後藤純男美術館/NPO法人大雪自然学校/上野ファーム/風のガーデン(富良野スキー場)/有限会社ケイプラン/ふらの倶楽部 全15団体



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議		● 5/20											代表者会議を1回、その他プロジェクト会議として、100年の木プロジェクトの会議が2回、3ルート連携フォトコンテストの会議を2回開催した。地域の会議を開催していないことから、次年度は地域会議を開催したい。
ルート検討会													
倶楽部会議(地区)													
100年の木プロジェクト会議	● 4/15							● 11/10					
3ルート連携フォトコンテスト会議			● 6/17					● 11/17					

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営連絡会議 代表 嘉見 正人	報告年月:2017/3/31
-----------------	------------------------	----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営行政連絡会議											●		会議については開催できていないが、メール等でコミュニケーションを図り、さらに地域情報ペーパー等で情報共有を行っている。

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営行政連絡会議 代表 嘉見 正人	報告年月:2017/3/31
-----------------	--------------------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成28年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観づくり	大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	道路付属物の集約・配置替え、樹木の剪定	通年	旭川開発建設部	旭川開発建設部はルート内の景観に配慮した、標識の集約・小型化、設置数の改善、デザイン、色の統一を実施しており、今後も継続した検討と実施が必要。	道路行政として実施できる取り組み、関係機関との協働で行う取り組みなどを役割を明確にし、シーニック活動の支援を行っている。ネクスコ東日本やJAFなどの関係機関との連携を強化し、取り組みに広がりを持たせるように工夫する。シーニックに参加していない地域団体や関係機関へは、シーニックバイウェイや観光客等に情報発信し、ルート活動の推進をサポートする。100年の木プロジェクトなど官民連携による具体的な取り組みを継続的に推進し、地域と協働によるルート活動の推進を目指す。	
	波状丘陵地の田園景観を保全する	ゴミゼロキャンペーンへのゴミ袋や火ばさみ、ゴミ処理の支援、活動への参加	旭川市西神楽:4月25日(月) 上富良野町:4月24日(日)	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・上富良野町	旭川開発建設部は、ゴミゼロキャンペーンへの協力として、ゴミ袋の提供や火ばさみの貸し出し、ゴミの処理を実施し、左記機関とともに清掃活動も参加した。12回目を迎えるゴミゼロキャンペーンへの総参加人数は、200人を超える取り組みとなった。さらに広域への展開を検討し、地域と連携し取り組みを推進する。		
		S&G人と未来をつなぐ100年の木プロジェクトへの参加(植樹箇所調査・検討、道路占用)	現地確認:9月20日 全体会議:11月10日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・東神楽町・美瑛町・上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村	旭川開発建設部は、国道敷地への植樹については、道路占用を許可している。また、地域が実施する維持管理点検に積極的に参加し、地域との連携を強化している。		
	花人街道としての景観を整える	花の植栽活動への苗の提供などの支援	5月～6月	旭川開発建設部・東川町・上富良野町	旭川開発建設部、東川町、上富良野町は沿道の花植栽への協力として、花の苗などの提供、活動への参加を行った。花植栽により、良好な沿道環境を保つことができ、来訪者からも好評であった。今後は、地域との連携を強化し、継続した取り組みに向けての検討などを行う。		
地域づくり	活力ある地域づくり	地域情報ペーパーの発行・配布	毎月	上川中南部道の駅連携会議、旭川開発建設部	旭川開発建設部は、大雪・富良野ルートのイベント情報などをPRし、誘致を図るために上川中南部道の駅連携会議と連携して地域情報ペーパーを発行・配布した。配布先は、道の駅及び情報拠点等。	シーニックバイウェイの普及・啓発をするために、パネル展や地域情報ペーパーを発行している。今後も、各関係機関や地域がシーニックバイウェイの成果を実感・共有できるように、具体的な連携・取り組みを進める。	
	コリドーとしての連携や参加意識の醸成	「3ルート連携フォトコンテスト」の作品巡回パネル展による広報活動	6月7日～13日 6月13日～21日 8月9日～18日 8月18日～25日	旭川開発建設部・旭川市・東神楽町	旭川開発建設部は、旭川空港(6月13日～6月21日、8月18日～8月25日)、JR旭川駅(6月7日～6月13日、8月9日～8月18日)、大雪・富良野ルートの受賞作品を含むパネル展を実施し、たくさんの方にシーニックバイウェイの風景や取り組みをPRできた。		
	農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり	-	-	-	-		
	地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進	-	-	-	-		
	ユニバーサルデザインの推進	-	-	-	-		
	田園型リラクゼーション観光の充実	-	-	-	-		
観光	農業と連携した観光のしくみづくり	-	-	-	-		
	シーニック・ランドオペレーション機能の充実	★S&G人と未来をつなぐ100年の木プロジェクトHPへのバナーによるリンクを実施	通年	旭川開発建設部	旭川開発建設部は、S&G人と未来をつなぐ100年の木プロジェクトのホームページへのバナーでのリンクを、旭川開発建設部ホームページに掲載。S&G人と未来をつなぐ100年の木プロジェクトのホームページPRに協力した。	地域のブランド力を活用しながら、シーニックバイウェイを新たな観光ブランドとして育てていけるように、地域と協働で情報発信や取り組みを推進する。さらに、大雪・富良野らしいシーニックを地域と協働で目指していく。	
	ルートHPへのリンクを実施	通年	旭川開発建設部・上川総合振興局旭川建設管理部・旭川市・富良野市・東神楽町・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村	左記機関は、ルートのホームページへのリンクを、各々のホームページに掲載。ルートのホームページPRに協力した。			

※表中“★”は、H28新規に実施した活動